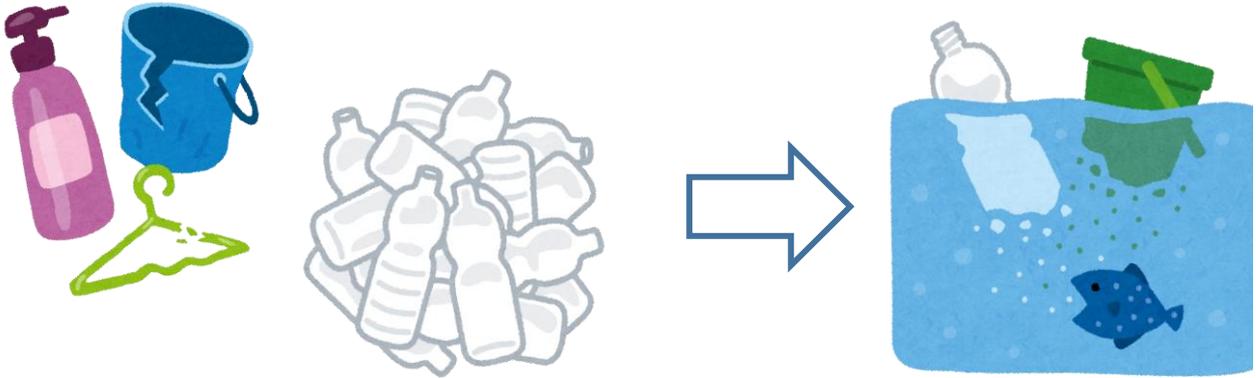


今海で何が起きているのか？

～マイクロプラスチックと海洋汚染の問題



21世紀には、プラスチックの生産が激増しました。プラスチックは大変便利で、私たちの生活には欠かせない存在です。しかし、生活で大量に使われたプラスチックが海に流れ出し、マイクロプラスチックとなって、海の汚染を引き起こす環境問題が今、急浮上しています。

最近、マスコミがこの問題を取り上げるようになり、海の生態系への影響や私たちの食卓に上がる魚介類の汚染を心配する声も聞かれるようになりました。

今後、私たちは、プラスチックとどのように付き合いければいいのでしょうか。私たちにとって、プラスチックは身近な素材ですが、その性質については知っているようで知らないという方も多いと思います。

今回は、プラスチックの研究を長年してこられた東京海洋大学名誉教授 兼廣春之氏を講師にお招きし、お話をお聞きします。海の環境汚染の現状をまず知り、プラスチック問題解決に向けて対策はあるのか、皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。

ご参加お待ちしております！

日時：12月9日（日）14:00～16:00

場所：八王子市由井市民センター 調理室

八王子市片倉町 702-1

Tel/ 042-635-8028

講師：東京海洋大学名誉教授

兼廣春之氏

参加費：300円（資料代）

* 申込先：info88@wakaokimie.jp

Tel/Fax 042-668-1020(代表：若尾きみえ)

